

35メートル級消防はしご車購入

現在消防署に配備されているはしご車が使用期限を迎え使用できなくなるため、最新型のはしご車を購入し、効率的かつ効果的な消火・救助活動に対応します。最新型車両には、先端が屈折するはしごや水路管が搭載されるほか、狭い道にも進入できるようになります。

消防本部総務課 ☎68◆0935



最新型のはしご車（イメージ）。先端が屈折することでベランダ内部などにも侵入できます。

精神障害者医療費助成の拡大

精神障害者の福祉増進を図るため、精神障害者保健福祉手帳（障害等級1級または2級）の交付を受けた方が精神病床以外の入院や通院でかかった保険診療の自己負担の医療費助成を、

平成26年4月診療分から、全額助成へ拡大します。

国保年金課 ☎66◆1102

公共施設の耐震診断

公共施設のうち、特に市民や観光客の利用頻度が高いもので、老朽化などの理由により建て替えなどの検討が必要な時期を迎えている施設の詳細な耐震診断を行います。この結果を、現在進めている公共施設の見直し（施設の長寿命化を図る、建て替えを行うなど）の検討材料にします。

【実施施設】市民会館、市民体育センター、武道館、図書館、竹島水族館

国文化スポーツ課 ☎66◆1167

教育委員会庶務課 ☎66◆1166

観光商工課 ☎66◆1120



昭和43年建設の市民体育センター

…もし蒲郡市が年間収入500万円の家庭だったら…

蒲郡市の平成26年度一般会計当初予算を家計簿に置き換えてみました。

《蒲郡市の家計簿》

収 入

給料	247万円
市税	(245万円)
パート収入	16万円
使用料、手数料など	(16万円)
家賃収入など	3万円
財産収入	(2万円)
親からの仕送り	155万円
地方交付税、国・県支出金など	(153万円)
貯金の取崩し	18万円
繰入金	(17万円)
銀行などからの借入金	29万円
市債	(35万円)
雑収入	32万円
諸収入など	(32万円)
合 計	500万円

支 出

食費	107万円
人件費	(113万円)
医療費	102万円
扶助費	(105万円)
光熱費や通信費など	136万円
物件費、補助費など	(133万円)
子どもへの仕送り	57万円
繰出金	(59万円)
家・車・電化製品の修理・買替え	48万円
維持補修費、普通建設事業費	(40万円)
借入金の返済	49万円
公債費	(49万円)
貯金	1万円
積立金	(1万円)
合 計	500万円

※カッコ内の数字は、平成25年度当初予算額

※借入金の残高（市債残高）

平成25年度末現在高見込 470万円

平成26年度末現在高見込 458万円

※貯金の残高（財政調整基金残高）

平成25年度末現在高見込 46万円

平成26年度末現在高見込 29万円